

提案概要

1. 全体計画

- ・ 都心でありながら緑豊かな空間や眺望を持ち、多様な文化・交流コンテンツが集積する栄エリアにおいて、その中心に位置するポテンシャルを活かした本計画が起爆剤となり、世界中から人々が訪れ、出会い交流することで名古屋の国際競争力向上に貢献することを目指します。
- ・ 上質で洗練された文化・交流を創出する導入機能（ホテル、イノベーション拠点、オフィス、シアター）と高質な商業を有機的に複合することで、施設全体で平日休日問わず年間を通じて安定した賑わいを形成し、栄のブランド力向上に貢献します。

2. 施設構成



用途：ホテル
 階数：7、8、26～36 階
 施設内容：
 名古屋市初となる外資系ラグジュアリーホテル

用途：イノベーション拠点、オフィス等
 階数：9～25 階
 施設内容：
 新たな価値を創造・発信するイノベーション拠点・オフィス

用途：シアター
 階数：4～6 階
 施設内容：
 映画鑑賞に留まらない、多様なコンテンツを発信する次世代エンターテインメントシアター

用途：商業
 階数：地下 2 階～地上 4 階
 施設内容：
 株式会社大丸松坂屋百貨店による高級感のある商業専門店事業を展開

3. 建築概要

敷地面積：4,866.40 m²、建築面積：約 4,300 m²、延床面積：約 99,500 m²
容積率：約 1,860% ※予定している容積率緩和制度：都市再生特別地区
階数：地上 36 階 地下 4 階、高さ：約 200m
用途：ホテル、オフィス、シアター、店舗、駐車場等

4. 施設計画

- ・高いシンボル性と周辺の街並みとの調和により、未来の栄をリードする高さ約 200m のランドマークをつくります。
- ・基壇部となる 4 階には、誰もがアクセスでき、憩い、賑わい、文化、発信の役割を果たす屋上広場を整備し、久屋大通公園との一体的な賑わい形成もはかります。
- ・地下街や地下鉄と直結し、地上部までのバリアフリー動線を確保するなど、誰もが楽しく歩きやすい栄のまちづくりに貢献します。

5. イメージパース



鳥瞰図



夜の賑わいや魅力を演出する景観形成



久屋大通公園との一体的な賑わい形成



メインエントランス（敷地南東より）

6. 事業スケジュール(予定)

2022 年 工事着手
2026 年 供用開始

7. 市有地購入価額

提案価額：14,980,001,394 円